

3 師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙



令和3年11月
NO. 148

令和3年度師団持続走競技会 ～各部隊が威信をかけて 全力疾走！～



各種行事・訓練

令和3年度師団持続走競技会
東京オリンピック2020自衛隊体育学校選手表敬
福知山駐屯地募集広報イベント「ドライブ・イン・コンバット」
姫路駐屯地「駐屯地創立70周年記念行事」
新着任部隊長紹介
師団音楽フェスタ in 橋本【告知】

第3師団隊員紹介コーナー

近畿の守り人
師団戦士
我が部隊の新戦力
私の大切な物

みんなの架け橋

自衛隊奈良地方協力本部

職場の豆知識

エンターテインメントの仕掛け

表紙写真：令和3年度師団持続走競技会



各部隊が威信をかけて 全力疾走!



開会式 統裁官に敬礼

師団は、11月7日（日）から9日（火）までの間、令和3年度師団持続走競技会を青野ヶ原演習場（兵庫県）において実施した。

持続走競技会は、部隊の持続走能力を向上させるとともに、士気の高揚及び団結の強化を図ることを目的に開催した。

開会式において、統裁官（師団長 山根陸将）は、「我々自衛官に必要な要素の一つとして闘争心がある。『相手に絶対に負けない、どんなに辛くても、どんなに苦しくても自分に負けない』という闘争心をこの師団競技会で養ってほしい」と述べた上で、「己のために、そして部隊のために、今持てる力を出し尽くせ」を要望し「本競技会までに積み上げてきた練成の成果を遺憾なく発揮することを期待する」と訓示した。



統裁官（師団長）訓示



訓示を聞く隊員



選手宣誓 第3特科隊 千石2曹

競技は7日の事前走に引き続き、9日早朝6時30分から開始され、約一〇〇名ずつの出走グループが15分間隔でスタートした。起伏の激しい5kmの競技コースは、前日までの雨でぬかるむ悪条件となったが、各隊員は力強く駆け抜けた。

競技会は個人の記録をもとに部隊ごとの平均タイムで競い、「連隊等の部」は第3特科隊、「大隊の部」は第3通信大隊、「隊の部」は第3偵察隊が、それぞれ優勝の栄冠に輝いた。

本競技会に参加した第3師団司令部付隊所属の中村1曹は「練成するに当たり、特に体調管理に努めました。当日は自分のために部隊のために、今持てる力を出し尽くしました。競技会を通じて部隊の団結、闘争心を更に養うことができたと感じています」と述べた。



統裁官によるスターターピストルに合わせ、選手が一斉にスタート



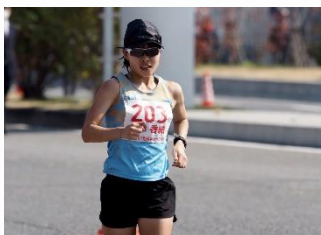
日本中が歓喜に包まれた東京オリンピック2020から約3カ月。同大会で活躍した自衛隊体育学校所属の金メダリスト山田優2等陸尉(フェンシング)、川添香織2等陸曹(20km競歩)及び山田聡子3等陸曹(ピストル射撃)が第3師団に来隊した。



オリンピック出場記念品の贈呈



自衛隊体育学校所属、東京オリンピック2020出場選手3名が表敬

20km競歩
川添 香織 2等陸曹ピストル射撃
山田 聡子 3等陸曹フェンシング(エペ団体)
山田 優 2等陸尉

感動をありがとう！体育学校選手が来隊



戦闘訓練展示



募集対象者に対する装備品展示

姫路駐屯地(司令 小松1佐)は11月14日(日)、姫路駐屯地創立70周年記念行事を実施した。新型コロナウイルス感染症対策により一般公開は中止となったものの、募集広報イベントとして自衛隊各地方協力本部(大阪、兵庫及び奈良)を通じて申し込んだ募集対象者及びその保護者等を対象に、観閲行進、戦闘訓練展示、音楽演奏及び太鼓演奏が行われた。参加者からは「戦闘訓練展示は、とても迫力がありカッコよかったです」「来年はコロナウイルスが終息して一般公開されることを楽しみにしています」等の声が聞かれ、記念行事は盛会のうちに終了した。



LAV先導で会場内を移動



車中から訓練を見学する参加者

福知山駐屯地(司令 小野田1佐)は11月12日(金)から14日(日)までの3日間、募集広報イベント「ドライブ・イン・コンバット」を実施した。ドライブ・イン・コンバットとは、ドライブレコーダー方式を採用した新時代の訓練展示であり、参加者は、自家用車内で流れるFMラジオで訓練の説明を聞きながら、乗車したまま訓練を見学した。参加者からは「車の中から訓練を見学したのは初めてでした」「車のすぐそばを戦闘する隊員や車両が駆け抜けていくので、とても迫力がありました」等の声が聞かれ、募集広報イベントは成功裡に終了した。

自衛隊の魅力伝えるために

イベント告知

音楽フェスタin橋本

締め切り
12月12日(日)
必着

たくさんのご応募
お待ちしております！

令和3年12月26日(日)

第1回公演 10:30開演(10:00開場)

第2回公演 14:00開演(13:30開場)

橋本市産業文化会館アザレア

(和歌山県橋本市高野町向島135番地)

陸上自衛隊第3師団 検索

www.mod.go.jp/gsdf/mae/3d/



こ さか しょうたろう
小坂 正太郎 3等陸佐

出身地 青森県

期 別 97B

中部方面航空隊(八尾)から

統率方針「即動の完遂」
要望事項「物心両面の準備の完整」
「創造力を持つて」

新着任部隊長紹介

近畿の守り人

「自衛隊の申し子」

11月1日は、自衛隊の創設を記念する日として、防衛庁(現防衛省)が定めた記念日です。自衛隊が発足したのは昭和29年(1954)7月1日ですが、この時期には自然災害(風水害)に伴う災害派遣が予想されることから、11月1日が記念日として制定されました。自衛隊記念日の前後には、自衛隊の持ち回りで行われる陸上自衛隊中央観閲式、海上自衛隊観艦式及び航空自衛隊航空観閲式、更には自衛隊音楽まつり及び自衛隊殉職隊員追悼式が毎年執り行われていきます。

今回は、自衛隊記念日と同じ11月1日に生を受けた、自衛隊に入隊した隊員から話を聞きました。

第3戦車大隊第1中隊の櫻井 皓斗(さくらい ひろと)3曹は、2016年4月に入隊。現在は戦車陸曹として活躍しています。櫻井3曹は、2011年東日本大震災の災害派遣活動をテレビ報道で見て、「人を助けた」と決意し、入隊しました。入隊して5年半、現在は陸曹となり「小部隊の指揮官」として指示を待つのではなく、自ら考え、率先して行動しています。

「自衛隊記念日と同じ11月1日に生まれて、自衛隊の申し子となるべく誇りに思い、自衛隊の申し子と進みます」と意気込みを語りました。

今後は、部隊格闘指導官を目指して練成を重ねる櫻井3曹。将来、大隊の格闘技術練度向上、精強な隊員の育成の一助になるべく、積極的に取り組んでいる姿が印象的でした。



櫻井3曹

師団戦士

「音楽陸曹になって」



第3音楽隊

3等陸曹 岡崎 道宣



今回は、第3音楽隊に所属する岡崎 道宣(おかざき だいち)3曹のインタビューです。岡崎3曹は、平成27年10月に第3音楽隊に入隊し、同年11月に第3音楽隊の指揮官に就任しました。岡崎3曹は、音楽が大好きで、自衛隊に入隊したきっかけは、音楽が好きなことでした。自衛隊に入隊してからは、音楽を通じて隊員とコミュニケーションを図りたいという思いで、音楽隊に入隊しました。

出身地、陸曹候補生課程入校年度は、
香川県出身、平成30年7月入校の第135期です。

合格通知を受けた時の心境は、
念願の合格だったのですが、強い達成感がある反面、自分でもやっていけないかという不安もありました。

印象に残っている訓練は、
総合訓練です。分隊長としての指揮・統率の難しさや大切さを身を持って感じました。

特に苦労したことは、
指導法です。元々人前に出ることが苦手な私、それを乗り越えて話せるようになるまで苦労しました。

特に学んだことは、
分隊長の責任は勿論、進んでその指揮に入ることの重要性を学びました。

今後の部隊での目標は、
演奏技術の向上や格闘・係業務を通じて、より部隊に貢献していきます。

陸曹を目指す後輩隊員に一言
陸曹になること自体よりも、陸曹になつて何をやるかが重要です。1歩先の自分を想像して頑張ってください。

陸曹を目指す後輩隊員に一言
陸曹になること自体よりも、陸曹になつて何をやるかが重要です。1歩先の自分を想像して頑張ってください。

我が部隊の新戦力

「精強な自衛官を目指して」



第3高射特科大隊高射中隊
陸士長 藤田 光瑠



今回は、第3高射特科大隊高射中隊に所属する藤田 光瑠(ふじた ひかる)士長へのインタビューです。

出身地、入隊年度は、
兵庫県出身、令和2年度入隊です。

入隊の動機は、
国を守る仕事に携わり、最前線で活躍したいと思い入隊しました。

新隊員教育の区隊・班は、
109教育大隊316共通教育中隊第1区隊第4営内班です。

新隊員教育での思い出は、
野外訓練において、同期全員で力を合わせ、訓練を乗り越えられたことです。

現職務のやりがいは、
ミサイルといった、重要な装備の運搬に携わっていることです。

現職務で苦労していることは、
夜間におけるミサイルの運搬に伴うクレーンの操作です。

尊敬(目指している)先輩は、
短SAM発射手の荒倉3曹です。

営内での生活はどうですか、
先輩、後輩仲良く楽しい時間を過ごしています。

今後の目標を教えてください、
陸曹候補生の試験に合格し、知識、技術を修得し、中隊に貢献することです。

最後に一言
精強な自衛官を目指し、日々精進して参ります。

私の大切な物「公私視野が広がる!!」



今回は、第3後方支援連隊補給隊の東 愛里沙(ひがし ありさ)3曹が大切にしている「双眼鏡」を紹介します。

この双眼鏡は、陸曹教育隊の入校に先立ち実施された履修前教育への参加を契機に購入しました。斥候訓練の際に遠く離れた敵を発見し、装備する火器の種類等の細密な敵情を報告でき、非常に頼もしく感じたことを覚えています。小さく持ち運びが便利なのも気に入っており、一緒に任務遂行に邁進しています。

また、私は双眼鏡を休日のバードウォッチングに携行する等、幅広い活動範囲で使用しています。公私共に活躍するこの双眼鏡は、私にとって大切な物なものです。この双眼鏡は迷彩柄ですが、他にも色や形状が違うものもたくさんあります。小さいものは安価で購入でき、使い勝手もとても良いので、ぜひ皆様も訓練のお供にいかがでしょうか?



第3後方支援連隊補給隊
3等陸曹 東 愛里沙



自衛隊奈良地方協力本部

JSDF NARA PROVINCIAL COOPERATION OFFICE

2府4県

みんなの架け橋

近畿2府4県に
所在する各自衛
隊地方協力本部
からの情報発信
コーナー

広報官の紹介

① 職種(前所属部隊) ② 目標 ③ メッセージ

池田 徹 1等陸曹
(橿原地域事務所)



- ① 施設科(第102施設器材隊)
- ② 親しみやすく、頼りにされる広報官を目指します。
- ③ これからイベント等で色々とお世話になるかと思ひます。よろしくお願い致します。

今西 敬祐 1等陸曹
(奈良募集案内所)



- ① 普通科(第7普通科連隊)
- ② 「誠実」、「親切」をモットーに、「一緒に働きたい!」と思われる広報官を目指して一生懸命頑張ります!
- ③ 一期一会を大切に、自衛隊、奈良地本のために頑張ります。

南 翔輝 3等陸曹
(奈良募集案内所)



- ① 施設科(第3施設大隊)
- ② 対象者と信頼関係を築き、「ありがとう」と言われるような広報官を目指し頑張ります。
- ③ 部隊では経験できないような仕事なので自分自身も成長できるチャンスだと思ひて一杯頑張ります。



広瀬 和希
本部長

3師団だよりをご覧の皆様、こんにちは。自衛隊奈良地方協力本部です。
自衛隊奈良地方協力本部では、感染予防対策に注意しながら、募集活動を実施しています。自衛隊に入りた方、お近くに自衛隊に興味があるという方がいたら、ぜひご連絡ください。私達が全力でサポートさせていただきます。今回は、今年の夏から広報官として活躍している3名の隊員を紹介します。

奈良地本HP



Twitter



Instagram



イベントや試験の案内等発信しています。
奈良地本の活動を見てほしいシカ!!

奈良地方協力本部募集課

☎0742-23-7001(内線:8-726-784)



職場の知識

「エンターテインメントの仕掛け」

12月を迎え、令和3年も残り1か月となりました。これからクリスマスや年末年始に関連したイベント等も多く催されると思いますが、その多くは参加者を楽しませるため、非常に緻密な計算により実行されていることをご存じですか?
普段はなかなか気付くにくいことかもしれませんが、そんな「エンターテインメントの仕掛け」を色々な媒体から、いくつか紹介したいと思います。

〇ああ勘違い…叙述トリックというものをご存じでしょうか。ミステリー小説等で用いられることが多い手段で、読者は先入観等から巧みにミスリードされ、解決パートにおいて「同一人物だ」と思っていたら全く別人一等のどんでん返しに大きな衝撃を受けます。小説だけではありませんが、ボタンの掛け違えに気付いた瞬間の爽快感は格別です。

〇広がる世界…ゲーム音楽において「半終止」という技法が、しばしば採用されています。専門的な解説は省略しますが、この技法を使用することで曲の終わる感じがなくなります。すると不思議なことにゲームの世界観等が延々と広がり、没入感を一層高めます。

〇あえて何もしない…こんなことも仕掛けになるようです。方法としては「無音」「暗転」「静止」等様々ですが、何もしないことにより期待感を煽る効果があるようです。時間の匙加減を間違えると逆に不安を煽ってしまいますが、知る限りで最長のものは、コンサートにおいてステージ登場から約1分半「ただその場に立ちつくすのみ」というもので、ある高名な外国人アーティストにより演出されました。

いかがでしょうか。街で見かけるちょっとしたイベント等においても一瞬かけた仕掛けが用意されていることは少なくありません。平素の訓練等においても、少しの工夫で想像以上の成果が得られることがあるかもしれせんね。

陸上自衛隊第3師団は、近畿2府4県(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)の防衛整備・災害派遣等を主たる任務としております。

陸上自衛隊 第3師団

TEL 072-781-0021

〒664-0014 兵庫県伊丹市広畑1-1 千鶴駐屯地

TOP PAGE トップページ

INTRODUCE

第3師団の紹介

DIVISION

COMMAND

各部隊長の紹介

ACTIVITY CONDITION

活動状況

PR MAGAZINE

広報誌「師団だより」

HP LINK

関係部隊・駐屯地等HP

CONTACT US

お問い合わせ

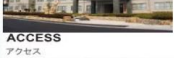


TOPICS

令和3年8月8日

陸上自衛隊フェスティバル(和歌山県) 公募を本日で締め切りさせていただきます。
たくさんのご応募ありがとうございました。

NEWS



第3師団ホームページでは、過去の3師団だよりや、開催予定イベントの紹介などを逐次更新しています!

ツイッター、フェイスブックも更新しているので、是非遊びに来てくださいね!



ホームページ



Twitter



facebook



マスク着用



ソーシャル・ディスタンス